



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月13日

上場会社名 株式会社 True Data 上場取引所 東  
コード番号 4416 URL <https://www.truedata.co.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 米倉 裕之  
問合せ先責任者（役職名） 経理財務部長（氏名） 大上 琢治（TEL） 03-6430-0721  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有（ 機関投資家・アナリスト向け ）  
(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	785	10.7	△19	-	△20	-	△22	-
2023年3月期第2四半期	709	13.9	44	-	42	-	40	-
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期第2四半期	△4.65		-					
2023年3月期第2四半期	8.71		8.54					

(注) 1. 当第2四半期において、潜在株式調整後1株あたり四半期純利益については潜在株式が存在するものの、1株あたり四半期純損失であるため記載していません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,255	948	75.5
2023年3月期	1,278	970	75.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 948百万円 2023年3月期 970百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600	11.1	80	5.2	77	5.9	62	82.6	13.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	4,726,400株	2023年3月期	4,725,200株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	-株	2023年3月期	-株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	4,726,203株	2023年3月期2Q	4,689,889株
------------	------------	------------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費は社会経済活動の平常化や賃金の上昇および各種政策の効果もあり緩やかな回復がみられました。一方で、円安や資源高を背景にした幅広い品目にわたる物価上昇が続いていることや、欧米の金融引締めや中国経済の先行き懸念による海外経済の減速が鮮明になっていること等から、景気の動向は先行き不透明な状態が続いています。

当社は、全国に広がるドラッグストアやスーパーマーケット等の小売店における消費者購買ビッグデータを、小売企業や消費財メーカーがマーケティングに活用するためのソリューションの提供を主力事業としています。当社の事業領域はビッグデータを用いた社会構造変革や企業のデジタルトランスフォーメーションというメガトレンドの追い風を受け、中長期的な成長が見込まれております。当社においてもこのような追い風を受けつつ、小売企業や消費財メーカーの顧客企業の開拓・深耕が一層進み、成長トレンドが継続しております。

当第2四半期累計期間においては、消費財メーカー向け主力サービスである「イーグルアイ」「ドルフィンアイ」の販売拡大に注力するとともに、小売業向けサービスである「ショッピングスキャン」に関しても、提携先も含めた販売体制を強化し新規取引先開拓のための取組みを進めてまいりました。これらの主力サービスは、クラウド上のサービス提供に対して月次課金型の使用料を受け取るビジネスモデルであり、ベースとなるストック型の安定的な収益を確保しております。加えて、当社の強みである消費者購買ビッグデータの更なる活用を目指し、消費財メーカー向けのDXを推進するビジネスアナリティクス領域では新サービスの受注を複数獲得し、広告領域ではアライアンス先との協業による広告効果の精度向上に向けた新サービスが開始されるなど、新規領域のサービスの立上げおよび顧客の開拓に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高785,532千円（前年同四半期比10.7%増）、営業損失19,733千円（前年同四半期は営業利益44,446千円）、経常損失は20,370千円（前年同四半期は経常利益42,768千円）、四半期純損失は22,022千円（前年同四半期は四半期純利益40,876千円）となりました。

なお、当社は、データマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産・負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ22,082千円減少し1,255,947千円となりました。流動資産は、主に現金及び預金が増加した一方、売上代金の回収により売掛金が減少し、1,077,362千円と前事業年度末に比べ2,620千円減少しました。固定資産は、主にソフトウェアの減価償却が進んだことにより無形固定資産が減少し、175,285千円と前事業年度末に比べ18,047千円減少しました。繰延資産は、株式交付費の償却が進み、3,299千円と前事業年度末に比べ1,413千円減少しました。

##### (負債の部)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ479千円減少し307,157千円となりました。流動負債は、法人税や消費税等の納付等により未払法人税等及び未払消費税等が減少した一方、未払金、未払費用、契約負債等が増加し、285,820千円と前事業年度末に比べ14,682千円増加しました。固定負債は、「オンプレミスからクラウドへの構造転換」の推進による新基幹システム開発に要した長期借入金の返済が進み、21,337千円と前事業年度末に比べ15,162千円減少しました。

##### (純資産の部)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ21,602千円減少し948,789千円となりました。これは主に、四半期純損失の計上により利益剰余金が22,022千円減少したことによるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は883,497千円と、前事業年度末に比べ4,451千円増加いたしました。当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況及び変動要因は、次のとおり

であります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動により獲得した資金は36,804千円(前年同期は88,201千円の獲得)となりました。これは主に、減価償却費40,480千円、未払費用の増加額8,980千円、前払費用の減少額6,672千円があった一方で、法人税等の支払額8,773千円及び未払消費税等の減少額5,705千円などがあったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動により使用した資金は20,123千円(前年同期は72,309千円の支出)となりました。これは、無形固定資産の取得による支出13,735千円及び有形固定資産の取得による支出6,388千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動により使用した資金は12,230千円(前年同期は14,655千円の支出)となりました。これは、長期借入金の返済12,650千円などによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	879,046	883,497
売掛金	157,261	154,640
前払費用	41,558	34,909
その他	2,117	4,315
流動資産合計	1,079,983	1,077,362
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	8,049	8,243
工具、器具及び備品 (純額)	12,663	16,625
有形固定資産合計	20,713	24,868
無形固定資産		
ソフトウェア	63,012	43,377
ソフトウェア仮勘定	9,165	6,639
その他	343	343
無形固定資産合計	72,521	50,360
投資その他の資産		
投資有価証券	33,820	33,820
出資金	25,000	25,000
繰延税金資産	26,851	26,833
その他	14,426	14,402
投資その他の資産合計	100,098	100,055
固定資産合計	193,332	175,285
繰延資産		
株式交付費	4,713	3,299
繰延資産合計	4,713	3,299
資産合計	1,278,029	1,255,947

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	53,427	51,501
1年内返済予定の長期借入金	30,360	32,890
未払金	6,345	12,686
未払費用	10,836	19,816
未払法人税等	16,371	8,672
未払消費税等	16,106	10,400
契約負債	99,474	103,911
賞与引当金	18,600	19,000
その他	19,615	26,941
流動負債合計	271,137	285,820
固定負債		
長期借入金	32,750	17,570
資産除去債務	3,749	3,767
固定負債合計	36,499	21,337
負債合計	307,637	307,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,881	1,352,091
資本剰余金	191,371	191,581
利益剰余金	△572,861	△594,883
株主資本合計	970,391	948,789
純資産合計	970,391	948,789
負債純資産合計	1,278,029	1,255,947

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	709,524	785,532
売上原価	326,326	347,249
売上総利益	383,198	438,282
販売費及び一般管理費	338,752	458,016
営業利益又は営業損失(△)	44,446	△19,733
営業外収益		
受取利息	4	4
為替差益	-	0
雑収入	405	874
営業外収益合計	410	879
営業外費用		
支払利息	157	102
為替差損	516	-
株式交付費償却	1,413	1,413
営業外費用合計	2,087	1,516
経常利益又は経常損失(△)	42,768	△20,370
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	42,768	△20,370
法人税、住民税及び事業税	11,318	1,633
法人税等調整額	△9,426	18
法人税等合計	1,892	1,651
四半期純利益又は四半期純損失(△)	40,876	△22,022



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	42,768	△20,370
減価償却費	58,943	40,480
株式交付費償却	1,413	1,413
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,999	400
受取利息及び受取配当金	△4	△4
支払利息	157	102
為替差損益 (△は益)	516	0
売上債権の増減額 (△は増加)	26,110	2,620
前払費用の増減額 (△は増加)	△10,165	6,672
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,907	△1,926
未払金の増減額 (△は減少)	1,004	3,988
未払費用の増減額 (△は減少)	676	8,980
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△17,057	△5,705
契約負債の増減額 (△は減少)	8,062	4,436
その他	△1,549	4,587
小計	102,969	45,676
利息及び配当金の受取額	4	4
利息の支払額	△157	△102
法人税等の支払額	△14,614	△8,773
営業活動によるキャッシュ・フロー	88,201	36,804
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,819	△6,388
無形固定資産の取得による支出	△35,669	△13,735
投資有価証券の取得による支出	△31,820	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,309	△20,123
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△15,180	△12,650
株式の発行による収入	525	420
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,655	△12,230
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,238	4,451
現金及び現金同等物の期首残高	847,376	879,046
現金及び現金同等物の四半期末残高	848,615	883,497

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、データマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません